



【前提】環境に応じた「共通言語」の読み取りと作成

- ・正方形の用紙を上下に3回ずつ折り8×8マスのグリッドを作成
- ・横A～I（左→右）／縦：1～9（上→下）と名付ける
- ・グリッドの交差点（位置）を一意の呼称（例：Bの5）に共通ルール化

【解答例】

- ・A1 から D 2 へ直線を引く
- ・D 2 から B 5 へ直線を引く
- ・B 5 から F 6 へ直線を引く
- ・F 6 から E 8 へ直線を引く
- ・E 8 から I 9 へ直線を引く

【解説】

- ・「左上からジグザグに下へ」などの表現だと人によって異なる線になる
- ・「イメージ共有」が先行すると暗黙知化しやすい
- ・始点・終点・順序を明示することで再現率が高まる